



糸魚川ジオパークカレッジ&属研究室 2026 パンフレット



令和8年度受講生募集中です！



土田孝雄先生による野外教室風景

協力

東京大学庭師倶楽部

東京糸魚川会

NPO 法人社ジャパン・フォレスト・フォーラム

糸魚川市

糸魚川ジオパークカレッジOB・OG 土田乱世

・・・糸魚川ジオパークカレッジとは・・・



1・糸魚川知的冒険の旅

始めまして、私は糸魚川ジオパークカレッジで常勤講師を務めさせてもらっています「東京大学庭師倶楽部」の宮江介と申します。

私たちは「人と自然の関り」をテーマに全国の街おこしを研究サポートする東京大学農学部林学科出身者の有志団体です。2009年、私たちは調査隊として糸魚川市より委託を受けた東京糸魚川会の方々の学術サポートとして世界ジオパークに向けた地域環境資源の発見と活性調査の為、初めて糸魚川に来ました。そこで大変驚いた事は、糸魚川の自然・文化・歴史等の環境資源の豊富さで、生涯研究する価値を確信した結果、糸魚川居候生活も10年以上が経ちました。



2・糸魚川の潜在能力

この環境資源とは、日本列島を凝縮した様な大地と、独自の風土から生まれた多様な生態系と、縄文から続く歴史が文化を育んでいる事です。又、人々の潜在能力も高く、この空間と歴史が糸魚川特有の潜在能力であり、これを保護して活性する事で、様々な可能性を見出せる事を未だ多くの人は知りません。



3・糸魚川独自のジオパーク学

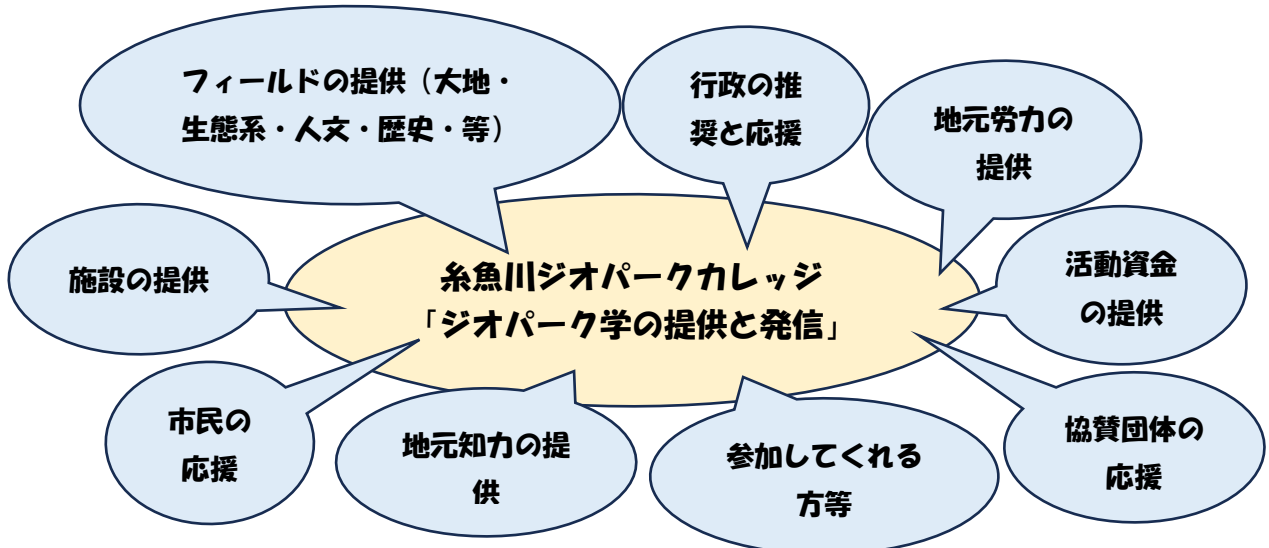
そこで糸魚川居候の身として何か役立つ事を願い、糸魚川の大地・生態系・文化・歴史を題材に地域全体を環境学習の場と考え、その中心に住民の英知が集う市民大学を開講しました。更に属研究室を設置して教育・保全・観光へ発展させ、文化交流や産業活性に繋げる目的から、糸魚川独自の学問「ジオパーク学」の構築を試みています。



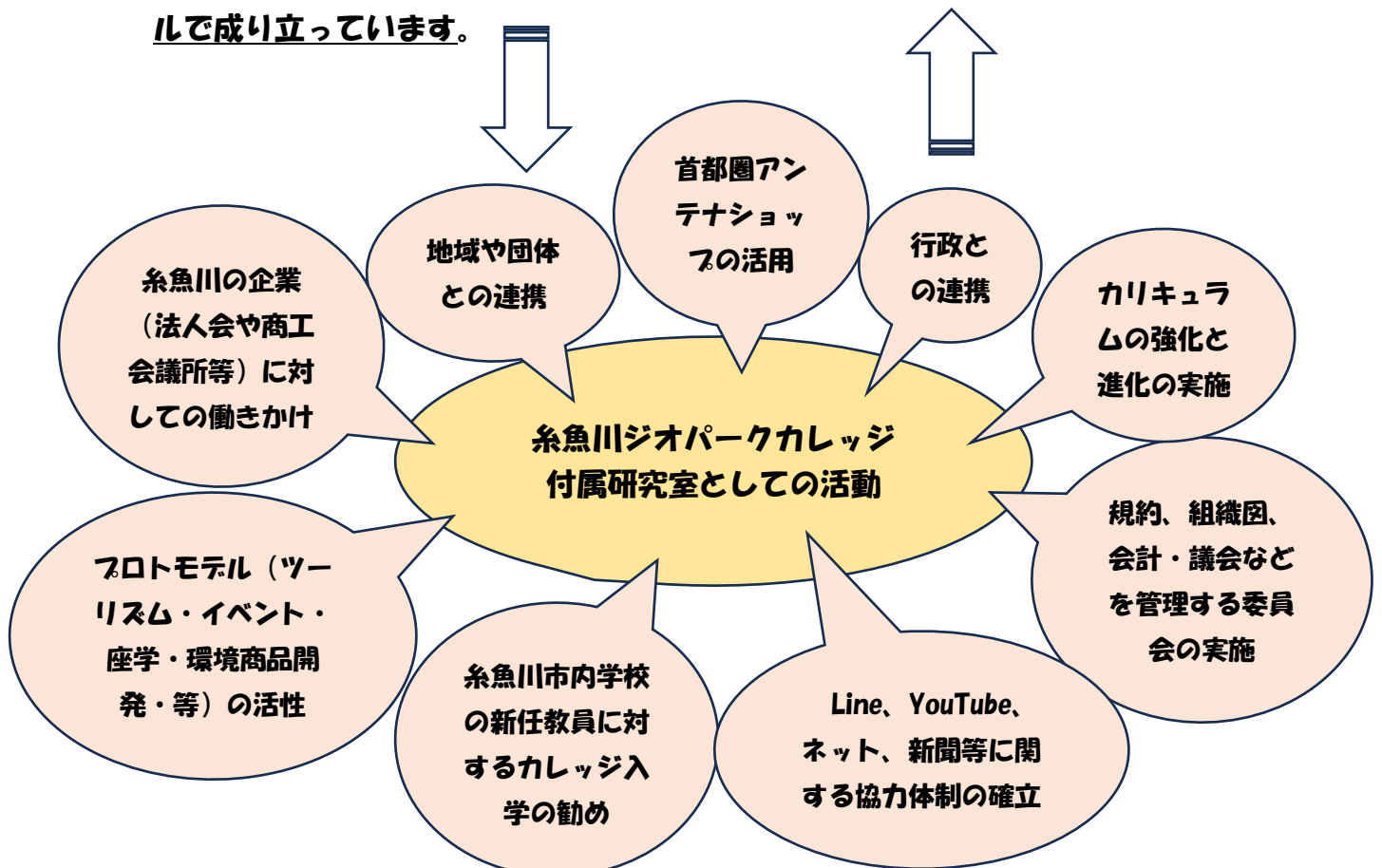
4・地域主人公型大学構築への希望

今年度で開講15年目を迎えるジオパークカレッジでは、糸魚川の大地・生態系・文化について参加者と共に学び考え、関心あるテーマの論文を執筆することで、新たな知的財産の構築を目指しています。同時に、1年間のカリキュラムを終了した卒業生による付属研究室を設立し、これまでの論文を基に、更に実践的な研究と開発が行われ各地で起動し始めています。お陰様で本活動は行政や住民の温かい応援に助けられ、糸魚川ジオパークカレッジ開講14期で約138人の卒業生と約106本の研究論文が発表されました。この成果を首都圏にも発信したところ評判も良く、大学の環境学分野等で役立っています。そこでこれからの10年で地元主人公型の大学構築へと発展を願って居り、毎年当カレッジへのご参加やお力添えを熱望しております。

……糸魚川ジオパークカレッジ&属研究室の全体図……



糸魚川ジオパークカレッジは、地域の自然環境と、人文環境と、人ポテンシャルで成り立っています。



当カレッジで構築するジオパーク学の実践化について行ってゆく附属研究室での活動計画です。

……糸魚川ジオパークカレッジの主な年間学習カリキュラム概要……

座学	概要
造園学	人と自然の関わりや自然力との共存共栄全般を自然科学の分野から学習
ジオ検定ジオガイド演習	糸魚川の自然環境・文化環境・歴史などに付いて検定合格やガイドのスキルを学習
ジオパーク学	ジオパークから保護と活用・持続可能な環境計画。環境教育等を学習
環境社会共存学	他の地域との類似例と相違の比較から人と自然と社会について学習
ジオ資源活用論	糸魚川独自の環境資源を題材に、ポテンシャルの活用を学習
ジオパーク解析	人と自然の関わりや、自然力との共存共栄をテーマに実際に行った年間調査の報告と学習（首都圏大学の反応・歌会始・前年研究発表を含みます）
ジオパークビジネス論	糸魚川ジオパークの環境資源全般を素材として、そのプロトモデルの構築も参考に行う地域産業活性についての学習
野外教室	
アドベンチャーツーリズム	災害や遭難時の対処やアウトドアライフの基本知識を学びます
トレジャーツーリズム	糸魚川地域の環境資源を活用して、発見する、記録する、採集するなどの活動を行うツーリズム
スピリチュアルツーリズム	POLAND の先住民から学んだ月光浴を題材に夜の森のセラピー型ピクニック
街歩きツーリズム	足で歩く身近な発見と五感で感じる空間の体験型ツーリズム
地形地質と歴史文化探訪ツーリズム	大地と歴史・大地と文化・大地と生態系など実際の大地に立ち体験するツーリズム
ゼミ	
論文（演習・制作）	受講者個別の興味をテーマに自由な発想から糸魚川を題材に理系文系の枠を超えた論文作成と研究の発表までをサポートします。
※特別講義	
サテライト校	現在女子美術大学（糸魚川講師によるライブ教室）と筑波大学（前年の研究題材を用いた出前型集中講義）開催
美山公園イベント	他団体と合同で子供むけ森林アドベンチャーや地域イベントを開催 5月17日(日)に美山五月広場、11月1日(月)に美山紅葉広場を開催予定です。カレッジの方からのご協力をお願いいたします
ギターイベント	ジオパーク資源を使ったクラフトを中心に夏季開催
ジオパルイベント	ジオパーク資源を使ったクラフトを中心に冬季開催
ジオパークフォーラム in 東大	ジオパーク検定に付随して毎年秋にテーマを設定して開催

・・・2026年度糸魚川ジオパークカレッジ基本カリキュラム・・・

実施予定日	1時限 (13:10~14:10)	2時限 (14:20~15:20)	3時限 (15:30~16:30)	放課後活動 (18:00~21:00)	糸魚川地区公民館・その他 予約願ひ
4月11日(土)	春休み期間	春休み期間	春休み期間	附属研究室1	18:00~21:00
5月23日(土)	Orientation	説明会	開講式	附属研究室2	12:30~21:00
6月13日(土)	造園学	G・P ビジネス論	ジオ検定ガイド演習	附属研究室3	12:30~21:00
6月27日(土)	造園学	野外教室1	ジオ検定ガイド演習		12:30~17:00
7月11日(土)	造園学	ジオ資源活用論	ジオ検定ガイド演習	附属研究室4	12:30~21:00
7月25日(土)	造園学	G・P ビジネス論	ジオ検定ガイド演習		12:30~17:00
8月22日(土)	夏休み期間	夏休み期間	夏休み期間	附属研究室5	18:00~21:00
9月12日(土)	野外教室2	野外教室2	野外教室2	附属研究室6	12:30~21:00
9月26日(土)	ジオパーク学	ジオ資源活用論	ジオ検定ガイド演習	野外教室3	12:30~17:00
10月10日(土)	野外教室4	野外教室4	野外教室4	附属研究室7	12:30~21:00
10月24日(土)	ジオパーク学	G・P ビジネス論	ジオ検定ガイド演習		12:30~17:00
11月14日(土)	文化祭期間	文化祭期間	文化祭期間		東京会場想定
11月28日(土)	ジオパーク学	ジオ資源活用論	ジオ検定ガイド演習	附属研究室8	12:30~21:00
12月12日(土)	野外教室5	野外教室5	野外教室5	附属研究室9	12:30~21:00
12月19日(土)	ジオパーク学	G・P ビジネス論	ジオ資源活用論		12:30~17:00
1月9日(土)	論文ゼミ演習	ジオパーク解析	ジオ資源活用論	附属研究室10	12:30~21:00
1月23日(土)	論文ゼミ演習	G・P ビジネス論	環境社会共存学		12:30~17:00
2月13日(土)	論文ゼミ制作	ジオパーク解析	環境社会共存学	附属研究室11	12:30~21:00
2月27日(土)	論文ゼミ制作	G・P ビジネス論	環境社会共存学		12:30~17:00
3月13日(土)	論文ゼミ演習	論文ゼミ演習	論文ゼミ演習	附属研究室12	12:30~21:00
3月27日(土)	論文発表	論文発表	修業式	反省会	12:30~21:00

※・その他の附属研究室カリキュラム

室川・猪又プロジェクト (糸魚川ポプリの香袋&石の守り袋・日時未定)

松澤プロジェクト (ギターレにおけるワークショップ・日時未定)

竹内プロジェクト1 (森林アドベンチャー・5月17日)

竹内プロジェクト2 (森林アドベンチャー・11月1日)

東大フォーラム (糸魚川と首都圏大学の学問交流・11月8日決定流)

2025年度論文発表者特別講義 (6名がカリキュラム内の一コマに入ります)

…糸魚川ジオパークカレッジ団体会則…

- 第一条**・当団体は、東京大学庭師倶楽部・東京糸魚川会・糸魚川市などの協力の元、市民主体の「糸魚川ジオパークカレッジ」を学習母体としてその研究実践と計画活動を行う「糸魚川ジオパークカレッジ附属研究室」から成り立つ団体とする。
- 第二条**・会員は当カレッジ参加初年度を準会員として、当カレッジが定めた一定基の学術課題を収め卒業後、書面による意思表示により正会員登録（入会・退会の登録）を行い学術の先の実践研究とその実行を前提として会員と定め、常勤又は専門講師も会員と定めてカリキュラムや実践研究に対する活動に参加する。
- 第三条**・会員は個々が深く糸魚川地域全域の大地・生態系・文化・歴史などを題材に自然力との共存共栄に関する学術形態を構築し年一回の研究報告を行い、研究論文などの著作権を著者個人、版權を糸魚川市として、当カレッジにおいて委託管理を行う。
- 第四条**・会員における登録費や年会費は基本無料として、受講料は糸魚川市民一回 500 円、市街の方は 1 回 1000 円として収益を運営費の一部として、会場、必要時の人材や広報においては糸魚川市及び住民や市内組織等の協力により運営を行う。
- 第五条**・当団体における学術形態は造園学を基に、人と自然の関わりに対して広く理系文系の枠組みを持たない自由な概念で新領域創生ジオパーク学を前提として行う。
- 第六条**・活動の基本概念については、大地・生態系・文化・歴史を題材に物理、心理、史実などの学術手法を用いた学習や研究を主旨とし、保護と利用・持続可能な環境計画・環境教育の構築を推奨することを方針とし、人と自然の関わりや、自然力との共存共栄の出来る実践学を理念とする。
- 第七条**・当団体の運営は会員を主体として運営を行うもので、各決定事項については地域・市民・会員などの意見を広く集め、当カレッジ附属研究室にて決定する。
- 第八条**・運営費に関しては当カレッジの受講料と地域内外の各公的助成、理解者による支援、開発商品の提供などにより、環境貢献や社会貢献を前提とした業務を展開することで、その収入から団体の継続を求める。
- 第九条**・運営における教室を糸魚川地域公民館（新潟県糸魚川市横町 1 丁目 14-1）として、学術的主権局を東京大学庭師倶楽部糸魚川研究所内（新潟県糸魚川市須澤 3813）として、後方支援局を特定非営利活動法人ジャパン・フォレスト・フォーラム本体内（東京都八王子市元八王子町 1-96-110）として、上記に記した学術体系とその研究成果による環境商品の提供を市内・市外を問わず提供し、その収益・助成・支援などを運営費として当て余力においては協力会員全てに対して有償ボランティアとしての還元できることを望む形で、持続可能な環境計画の達成に努める。
- 第十条**・将来はジオパーク学を専門とした大学院主体の市立大学創立による法人化を目的とする。

ジオパークカレッジ 2026 年度受講生募集

糸魚川ジオパークカレッジを受講しませんか？

先地形が有り、生態系が生まれ、文化が育まれる翠の交流都市糸魚川にある社会人に広く門を開けた、何方でも参加できる学校です。

フォッサマグナで有名な糸魚川は、先ず地形があり、そこに様々な生命が生まれ、人が暮らし、文化が育まれてきた歴史があります。

その自然や歴史を題材に、そこに住む人々のコミュニティの形成から、広い文化交流につながるための糸魚川独自の文化形成を求めて、どなたにも解り易く1年間一緒に学び、一緒に考え、糸魚川独自の文化を広く発信したいと願って開講しています。

Geopark College !

- ・内 容 ジオパーク学と野外体験教室について詳しくは、糸魚川ジオパークカレッジの主な年間学習カリキュラムと、2026 年度糸魚川ジオパークカレッジの基本日程とカリキュラム予定をご覧ください。
- ・と ころ 糸魚川地区公民館ほか
- ・と き 主に令和8年5月～令和9年3月までの第2第4土曜日の13時10分～16時30分に教室の開催予定です。
- ・参 加 費 糸魚川市民1回 500 円・糸魚川市街の方1回 1,000 円
※別途テキスト代 1,000 円程度が必要です。
- ・申込期間 令和8年4月25日(土)～5月22日(金)迄

初回開講日！

- ・内 容 入講を考えている方に、活動内容等を説明します。
- ・と き 令和8年5月23日(土)
- ・と ころ 糸魚川地区公民館

☆入学(受講)の申込はこちら

- ・糸魚川市観光課内ジオパーク推進係 URL: <https://logoform.jp/f/O1xZP>

☆お問い合わせはこちら

- ・糸魚川ジオパークカレッジの主な年間学習カリキュラムと、2026 年度糸魚川ジオパークカレッジの基本日程とカリキュラム予定の電子データ送信希望の方は、東京事務局 植 克彦 mail itoigaea@gmail.com までご連絡ください。
- ・「東京大学庭師倶楽部」のホームページからも活動内の容確認が出来ます。
・是非、皆様のご参加を心よりお待ちしております。